

平成 27 年度区政運営（福祉・健康部会関連部分）の振り返りについて

【H28. 5.30 開催 第 1 回住之江区区政会議 福祉・健康部会資料】

経営課題 1 未来に向けて輝くまちづくり

めざす成果及び戦略

① 住之江「子育てしやすい区」プロジェクトの推進

・子育て世代が身近な場所で子育て情報を得て相談や交流ができ子育てがしやすいと感じること。

具体的取組

子育て世代への相談体制の充実と待機児童の解消

・相談体制の充実化及び子育て情報の収集強化により区民ニーズに即した情報提供を行うこと。

・保育所待機児童解消のため教育・保育の場を増やすこと。

【27 年度予算額】 8720 千円

平成 27 年度目標

・子育て世代保護者アンケートで「子育て情報が入手しやすい」、「子育て相談の環境が整っている」に対する肯定的回答の割合が 60%以上

・平成 28 年 4 月までに保育所待機児童解消

取組実績・目標達成状況

- ・子育てマップの発行
- ・子育て情報紙の発行
- ・地域の子育て情報をフェイスブックにアップ
- ・広報紙に子育てコラム掲載
- ・HPに保育所空き情報をアップ

↓

・子育て世代保護者アンケート結果：64.4%（目標達成）

・待機児童：8 名（目標未達成）

（参考）施設整備等状況

⑲保育園・幼稚園から認定こども園に変更園 2 か所、小規模保育事業所 1 か所開設

⑳認定こども園 1 か所開設、保育所建替え（定員増）1 か所、小規模保育事業所 1 か所開設

㉑保育ママ 1 か所開設

課題

・子育て世帯に対する情報発信が不足している。

・待機児童はこども青少年局と連携し、引き続き取り組んでいく必要がある。

改善策

- ・子育て世帯に対して周知するため、区の広報紙及びHP以外の効果的な広報手法について検討のうえ実施
- ・待機児童はこども青少年局と連携して取り組んでいく。

経営課題4 幅広い世代が暮らしやすいまちづくり

めざす成果及び戦略

② すべての人が豊かな暮らせるまちづくり

- ・「ふだんの暮らししあわせプラン」に基づき各地域及び区全体の様々な地域福祉の課題解決に向けた取組みが進められていることを区民が知っていること。

具体的取組

- 「ふだんの暮らししあわせプラン」の周知
- ・広報や各地域での説明会開催などによりプランの認知度向上の取組を進めること。
- ・地域福祉推進大会を開催して地域福祉推進の意識醸成を図ること。

【27年度予算額】656千円

平成27年度目標

- ・区民モニターアンケートにより「プランを知っている」と答える割合が70%以上

取組実績・目標達成状況

- ・プラン概要版配布、広報紙さざんか及び区HPでの掲載
- ・区内14地域の地活協・各種団体、各専門分野別会議及び介護事業所連絡会への説明
- ・地域福祉推進大会開催（H28.2月・207名参加）
↓
- ・区民モニターアンケート結果；16.5%（未達成）
（参考）大会参加者数
②6109名②5262名②4253名

課題

- ・これまで主に地域福祉の推進主体に説明してきたが、今後は広く一般の区民に対する周知が必要

改善策

- ・広く区民一般に対して周知するため、区の広報紙及びHP以外の効果的な広報手法及び周知先の範囲について検討のうえ実施

めざす成果及び戦略

③ 福祉的交通手段の確保

・高齢者や障がいのある方などが気軽にかけられる福祉的交通手段が確保されているまことにすること。

具体的取組

福祉バス運行事業

・平成25年度から行っている実証実験の結果を反映し、区民のニーズに沿ったルート設定を行い、より利便性の良い福祉交通の確立を目指すこと。

【27年度予算額】10580千円

平成27年度目標

・区民モニターアンケートにより「区役所による福祉バス運行によって気軽にかけられるようになったか」への肯定的回答の割合が50%以上

取組実績・目標達成状況

・実証実験結果及び利用者ニーズを踏まえて平成27年度は運行時刻・ルートを変更して週3日運行（従来週5日）

・H27年度乗降者数；5976名（月498・日41）※0.5名/走行キロ ☆目安；2.2以上

↓

・区民モニターアンケート結果；16.5%（未達成）

（参考）乗降者数

⑥7340名（月612・日30）※0.5名/走行キロ

⑤2548名（月283・日14）※0.3名/走行キロ

課題

- ・区役所による福祉バスは利用者が少なく費用対効果の観点から問題。
- ・一部地域では利用が多いので当該地域における福祉交通の確保が必要。

改善策

- ・区役所による福祉バスは平成27年度末で廃止。
- ・福祉交通のニーズのある地域においては民間主体の福祉交通を立ち上げるとともに、区としてこれを支援。

めざす成果及び戦略

④ 区をあげた虐待防止の取組推進

・虐待に関する正しい知識を持っている区民が増え、地域における見守りなどの虐待防止のネットワークが機能していること。

具体的取組

「虐待防止あったかネット」プロジェクトの推進

- ・平成 25、26 年度に引き続き虐待の早期発見・防止のため虐待防止サポーター（愛称：さざんかりボンズ）養成研修を 14 地域で実施すること。
- ・虐待を未然に防止する抑止力を高めるため、当該事業の認知度向上を図ること。

【27 年度予算額】 5587 千円

平成 27 年度目標

・区民モニターアンケートにより「虐待防止あったかネットを知っている」と答える割合が 50%以上

取組実績・目標達成状況

- ・リーダー・コーディネーターフォローアップ研修 4 回開催 83 名参加
- ・サポーター養成講座 37 回開催 788 名参加

↓

- ・区民モニターアンケート結果；26.8%（未達成）

（参考）研修状況

⑳リーダー・コーディネーターフォローアップ研修 4 回開催 106 名参加

サポーター養成講座 40 回開催 1415 名参加

㉑リーダー養成講座 4 回開催 75 名参加

サポーター養成講座 46 回開催 943 名参加

課題

・地域ニーズに応えることができるよう、虐待防止だけでなく孤立死防止や認知症の方への支援など広い意味での見守りを進めていくためのサポーターの資質向上等の取組が必要。

- ・本取組の認知度向上を図ることが必要。

改善策

・事業内容を再構築し、地域の見守り活動の活性化・体制構築及び虐待防止に資する研修等の開催。

- ・本取組の一般区民への周知手法等の検討及び実施

めざす成果及び戦略

⑤ すこやか住之江の推進

・健康の保持増進及び生活習慣病予防のため運動習慣をつけ栄養バランスなど健康に配慮した食生活をしている区民を増やすこと。

具体的取組

すこやか住之江推進事業

- ①健診、講座等を活用した運動に関する情報提供、相談及び指導。
- ②ウォーキング会の開催
- ③栄養関係講座及び食育展の開催

【27年度予算額】67千円

平成27年度目標

- ①参加者 1,000名以上
- ②参加者 200名以上
- ③参加者 200名以上

取組実績・目標達成状況

- ①特定健診・地域健康講座 69回開催 2,014名参加（目標達成）
- ②ウォーキング会 4回開催 214名参加（目標達成）
- ③食育関係講座 19回開催 371名参加（目標達成）

（参考）取組状況

②⑥特定健診 16回実施 968名受診

食育・健康イベント 子育て世代 170名参加・壮年高齢者 300名参加

ウォーキング会 7回開催 157名参加

食育関係講座 19回開催 342名参加

②⑤特定健診 16回実施 938名受診

健康展 1回開催

ウォーキング会 1回開催 65名参加

食育展 1回開催 135名参加

栄養等講座 14回開催

課題

・生活習慣病の予防・改善には継続的な運動習慣や食生活改善が必要

改善策

- ・作成した7中学校ウォーキングマップを活用し、地域で日常的にウォーキングができるよう支援していく。
- ・日常生活のすきま時間で身体を動かすことや実行しやすい食生活改善の大切さの啓発により、区民の意識を高め行動へ繋げていく。